

## 不登校傾向の生徒への支援について

### 【あきる野市立 A 中学校の取組】

#### 不登校生徒の状況

対象生徒は 17 人

現在、市の教育支援室はほとんど利用していないが、SC や特別支援教室とつなぎ、学校からも家庭連絡を行いながら継続的に支援を展開

#### 具体的な取組

##### 【校内支援会議の企画・運営】

- ・校内支援委員会の立ち上げ
- ・不登校傾向の生徒についての情報共有
- ・学年・特別支援教室との生徒の情報交換や支援方針の検討
- ・校内支援委員会による生徒情報の情報掌握、全体周知
- ・学校全体での支援の一本化（校内支援委員会から支援策を学年へ伝え、支援展開する）
- ・月二回の支援会議の実施

##### 【校内教育相談研修会の実施】

- ・全教職員での確校内教育相談研修会での不登校生徒の実態把握の確認と共通理解
- ・特別支援コーディネーター、特別支援教室職員による生徒理解の研修会の企画・運営



##### 【不登校が生じない魅力ある学校・学年・学級づくりの推進】

- ・毎日が充実し、安心して生活できる学校づくり
- ・全ての生徒にとって居心地がよい「居場所」の確保
- ・日常的な健康確認と安全点検の徹底
- ・学級担任からの積極的なコミュニケーションと相談しやすい雰囲気づくり
- ・「わかる授業」「学力向上を意識した授業」「表現力向上」を目指した授業の工夫改善

##### 【不登校生徒の居場所づくり】

- ・別室登校が可能な教室の確保
- ・対象生徒と相談しての登校時間の事前設定（生徒が登校しやすいよう、見通しがもてるようにする。）
- ・別室対応教員の調整と配置

##### 【SC、SSW や関係機関等との連携】

- ・SC と不登校傾向の生徒との電話連絡
- ・週一回のカウンセリング内容の共有
- ・家庭と SC の連絡調整
- ・SC の校内支援会議への参加
- ・SC からの助言等の学校周知
- ・SSW への連携の調整
- ・ケースに応じた SSW の家庭訪問実施

#### 成果

- ・加配教員の特別支援コーディネーター任命
- ・特別支援コーディネーターの校内支援委員会の企画・運営、月 2 回実施
- ・校内教育相談研修会の実施
- ・不登校生徒の実態把握の全教職員の共通理解
- ・別室学習できた生徒が 4 人、定期考査を別室受検が 2 人、短時間在籍学級に登校できた生徒 1 人、また、三者面談等で放課後の時間帯に登校の生徒が 4 人

#### 課題

- ・各生徒の実態、状況に対して組織的対応を可能にするための人的・物的な支援体制の整備
- ・家庭環境を含めた個々の課題に対応するための外部関係諸機関との保護者との共通理解、連携、協働